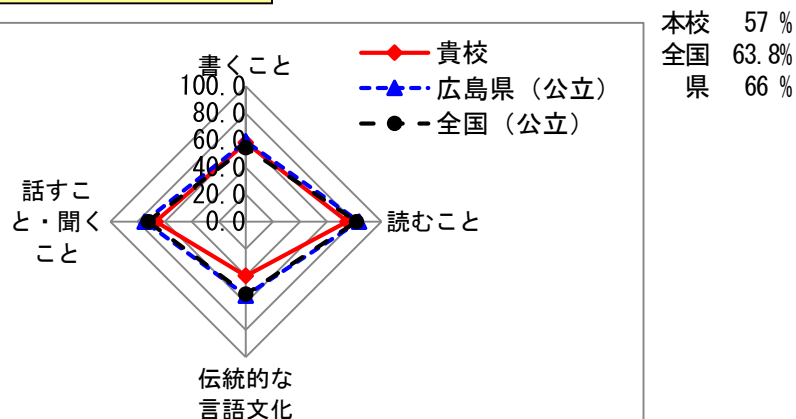


全国学力・学習状況調査 本年度正答率



重点課題

【課題1】 目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く。  
「設問1三」書くこと (正答率25%)  
分かったことについて言葉や文を取り上げて書いているが、ふさわしい表現で書いていない児童が25%、ふさわしい表現で書いているが、文章の一部からのみ、分かったことについて言葉や文を取り上げて書いている児童が25%  
【課題2】 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。  
「設問1四(1)」伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項(正答率0%)  
・下線部を漢字を使って書き直す。(かんしんをもってほしい)  
「しん」を「心」と解答しているが、「かん」を「感」と解答している児童が、100%

重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)

- 【課題1】 ・文章を読んで分かったことをまとめて書くために、模範となる優れた名文を要約する練習をさせる。  
・文章を書く練習をさせるために、定期的に作文や日記を書く活動を継続的に行う。  
・文を読み取る力を養うために、読書活動の推進に取り組む。
- 【課題2】 ・既習漢字の熟語の意味を辞書などを通してとらえさせ、文脈から漢字を推察できるようにする。  
・単元テスト前に、既習漢字の事前テストを実施し、習得率の低い漢字を繰り返し練習させ、習熟を図っていく。

※小中一貫した取組は、読書活動を充実させ、文章を読む際に、内容を適切に読み取らせる。

【課題1】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	6年生 練習問題			5年生・6年生 学期末テスト	5年生・6年生 CRT(学力検査)	5年生 R1「全国学力」	5年生・6年生 学年末テスト
目標値	75%			80%	80%	70%	80%
実施後数値	90%			81.5%	86.5%		

【課題2】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	6年生 練習問題			5年生・6年生 学期末テスト	5年生・6年生 CRT(学力検査)	5年生 R1「全国学力」	5年生・6年生 学年末テスト
目標値	75%			80%	80%	70%	80%
実施後数値	100%			83.1%	72.8%		

来年度に向けて

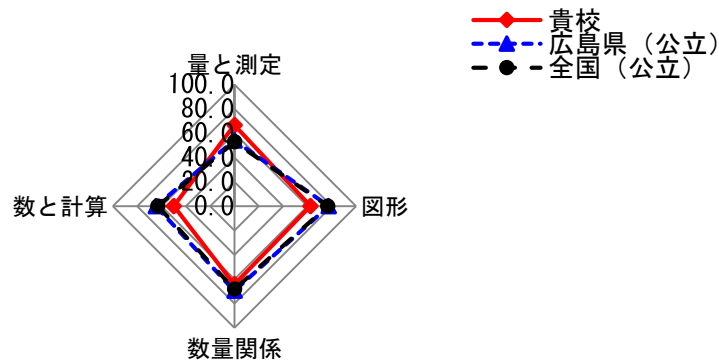
自分の考えを進んで発表する力や友達の考えを聞いて感想を交流する力は伸びたと思われる。目的や意図に応じて、自分の考えをまとめて書く力や文章の内容を詳しく読み取る力を育成する必要がある。

# 指導方法等の改善計画について〔算数科〕

呉市立下蒲刈小学校

## 全国学力・学習状況調査 本年度正答率

本校 59 %  
 全国 66.6%  
 県 68 %



### 重点課題

【課題1】 図形の性質や構成要素に着目し、ほかの図形を構成することができる。(正答率 25%)

図形の辺の長さや角の大きさ、形に着目することができていない児童が多い。

【課題2】 示された計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述できる。(正答率 0%)

考えを記述する問題について正答者がなく、その中で無回答の児童が4人中1人いた。

### 重点課題に対応した改善指導内容及び方法(授業)

【課題1】・二つの合同な図形をずらしたり回したり裏返したりして、違う図形を作るなど図形領域において具体的操作活動を多く取り入れる。

【課題2】・四則計算のそれぞれの性質についてまとめ、計算の仕方が説明できるようにする。既習事項をもとに応用問題が解けるようにする。

・筋道をたてて考えさせ、その考えや説明の仕方をノートに言葉や数、式を用いて記述させたり発表させたりする。算数用語や話型を活用できるように学習コーナーに掲示しておく。毎日の学習で、基礎問題→確認問題→深化問題に取り組み、既習事項を活用して発展問題に意欲的に取り組む態度を養っていく。

※小中一貫した取組については、問題の答えを導くだけでなく、その問題解決の方法を算数・数学的に説明する場면을授業に設定する。その中で、根拠をあげて説明する活動を仕組み、丁寧に指導・確認する。

【課題1】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	6年生 練習問題			5年生・6年生 学期末テスト	5年生・6年生 CRT(学力検査)	5年生 R1「全国学力」	5年生・6年生 学年末テスト
目標値	75%			80%	80%	70%	80%
実施後数値	83.3%			78.8%	82.2%	50%	

【課題2】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	6年生 練習問題			5年生・6年生 学期末テスト	5年生・6年生 CRT(学力検査)	5年生 R1「全国学力」	5年生・6年生 学年末テスト
目標値	75%			80%	80%	70%	80%
実施後数値	79.1%			78.8%	62.5%	50%	

### 来年度に向けて

授業の振り返りの視点を明確にしたり、書き方の良い例を提示したりすることを通して、振り返りの内容が深まったと思われる。算数用語を使って自分の考えを書く力や発表したりする力を育成する必要がある。

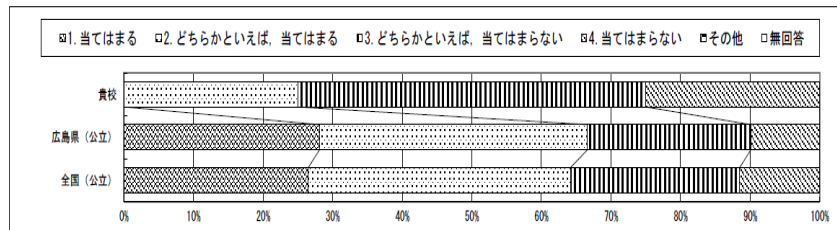
2 質問紙調査（「基礎・基本」定着状況調査：児童質問紙調査）（全国学力・学習状況調査：児童質問紙調査）

(1) 生活・学習

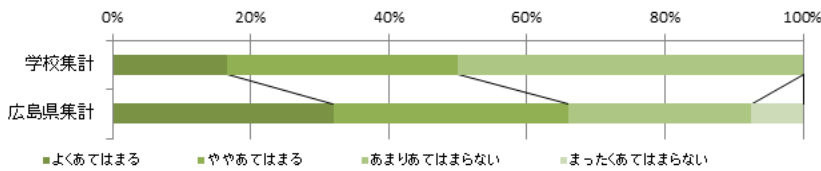
ふだん（月曜日～金曜日）、1日何時間くらいテレビを見たりゲームをしたりしていますか。	児童の回答についての課題（現状値）	今後の具体的な取組の内容	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの伸び
	<p><b>基礎・基本</b></p> <p>「ふだん（月～金）、1日何時間くらいテレビを見たり、ゲームをしたりしていますか」の項目で、2～3時間が50%、4時間以上が33.3%であった。</p>	帰宅してからの望ましい時間の使い方について表にまとめさせ、実践させる。	5	4時間以上を0%に	児童アンケート調査	1月	0%	33.3%
	<p><b>全国</b></p> <p>「毎日同じくらいの時刻に寝ているか」に対して、あまり当てはまらないと回答した児童が50%と高い。</p>	生活時間の予定表をつくらせて、保護者の協力も得ながら、自分で就寝時刻のコントロールをさせる。また、継続的に生活調査を行い意識づけを徹底する。	6	25%	児童アンケート調査	1月	100%	50%

(2) 教科

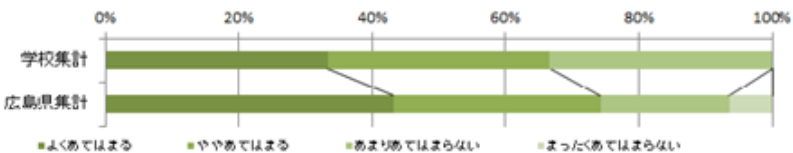
国語の勉強は好きですか。



算数の授業では、とき方や考え方を話し合うときに理由をあげて説明しています。



理科の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。



	児童の回答についての課題（現状値）	授業改善の方向性や具体的な取組	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの伸び
国語	<p><b>基礎・基本</b></p> <p>国語の授業では、分からない言葉や漢字は辞書を使って調べていると回答した児童が66.7%と低い。</p>	常に辞書を傍らに置いて授業を行い、分からないものはすぐ調べさせる。	5	80%	児童アンケート調査	1月	100%	33.3%
	<p><b>全国</b></p> <p>国語の勉強が好きと回答した児童が25%と低い。</p>	単元ごとにどのような力を付けるのかを明確にし、児童自身が課題意識をもって取り組めるような学習過程を仕組む。学習の振り返りを充実させることで分かったという達成感を得られるようにする。	6	50%	児童アンケート調査	1月	100%	75%
算数	<p><b>基礎・基本</b></p> <p>算数の授業では、解き方や考え方を話し合うときに、理由をあげて説明していると解答した児童が50%と低い。</p>	理由を常にノートに書かせ、ペアトークやグループトーク等の形態も用いながら、理由をあげて説明した体験を増やす。	5	65%	児童アンケート調査	1月	100%	50%
	<p><b>全国</b></p> <p>算数の勉強は好きではないと回答した児童が25%と高い。</p>	理解できるまで指導し、分かるようになったという思いをもたせる。そのため、授業中に理解しているか注意深く確認し、理解できていない場合は復習させる。	6	0%	児童アンケート調査	1月	0%	75%
理科	<p><b>基礎・基本</b></p> <p>理科の授業で学んだことを普段の生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるか考えていると解答した児童が66.7%と低い。</p>	「今日の学習は、あなたの生活のどこかで役立つかな」という問いかけを、授業中できるだけ多く行う。	5	80%	児童アンケート調査	1月	100%	33.3%